

平成30年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1005

施設名	伊丹市立伊丹郷町館		
施設の設置目的	市民の共有する文化財を公開するとともに、歴史、文化に関する事業を推進することにより、市民の教養の向上並びに文化の発展を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東りいたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の来館者数	
	今年度の目標値	50,000	上期の実績値 42,021

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数(人)		32,043	73,130	82,855	47,500	78,226	42,021
貸し室稼働率(%)		17	11	14	14	24	21	
延べ事業開催回数(回)		0	18	16	10	20	21	
延べ事業参加者数(人)		0	22,201	21,550	6,299	15,632	9,332	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)計画	平成30年度(2018)実績(上期)		
指定管理者の収支	収入	使用料収入	425	257	410	415	
		事業収入	5	0	0	11	
		その他	0	0	0	0	
		指定管理委託料	17,382	15,525	15,736	7,564	
		①合計	17,812	15,782	16,146	7,990	
	支出	維持管理	光熱水費	2,564	2,528	2,322	1,044
			清掃等委託料	6,110	6,572	6,795	3,642
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	171	326	200	92
		運営	人件費	9,139	6,271	6,336	5,340
事業等経費			0	0	0	0	
その他			436	362	493	338	
	指定管理納付金	0	0	0	0		
	②合計	18,420	16,059	16,146	10,456		
	純収支(①-②)	△ 608	△ 277	0	△ 2,466		

		H25	H26	H27	H28	H29	H30(上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	24,946	26,079	21,162	20,609	15,525	7,564
	(内、指定管理委託料)	19,806	20,550	21,162	17,382	15,525	7,564
	実質経費(歳出-歳入)	24,946	26,079	21,162	20,609	15,525	7,564

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。 また、伊丹市環境マネジメントにもとづき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	文化財施設であることから、建物等の修繕に関しては市と適宜協議を行い、慎重かつ適切に対応されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	接遇研修や能力研修に加え外部研修にも積極的に参加し、能力向上に努めている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、年2回の防災訓練を消防局立会いのもと実施している。	B	みやのまえ文化の郷で施設連携を図りながら、防犯防災対策を適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	アンケートを随時実施し寄せられた意見・要望に対し、迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	B	アンケート結果をもとに、みやのまえ文化の郷内で定期的に情報交換を行っている。また、文化財の特徴を活かしながら利用者サービスの向上にも取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会内容及び関連企画を開催し、好評を得ている。	B	文化財建造物の特性を活用して、郷長館の風情を取り入れながら様々な事業展開を行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁止している。またHP等の充実および広報に積極的に取り組んでいる。	B	個人情報の取り扱いを厳格に行っている。また、事業PRについてもホームページ、チラシ、ブログなど積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	郷町館の風情を取り入れ、文化財建造物の特性を活用しながら様々な事業展開を行っている。また、インバウンド向けのパンフレットや看板等の作成も行い、幅広く情報発信を行っている。今後は、市と適宜協議しながら
総合評価	国・県指定文化財の建築物であることを十分に理解し、魅力ある施設としての管理運営に努めていただきたい。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年 4月 1日～平成30年 9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	<ul style="list-style-type: none"> コンサートがあるなら是非行きたい。 自由に入出りできるのが嬉しい。 鳴く虫と郷町に毎年来ている。虫の音に癒された。 	<ul style="list-style-type: none"> 古楽コンサート等を実施しており公演の周知に努める。 無料公開であることをより周知し来館者数向上に努める。 「鳴く虫と郷町」企画の中核施設として関連イベント等も実施して
回答者数		り、中心市街地を活性化し親しまれるイベントとなるよう尽力する。
561	<ul style="list-style-type: none"> 市内観光マップをもらえるところがなく分かりにくい 2階に行ってみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> JR伊丹駅の観光物産協会や阪急伊丹駅改札付近に設置配布している案内リーフレットなどの周知に努める。 開放している2階スペース等の周知に努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置